

製品安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称	V. リターンズ
製品コード	321468
整理番号	3-6-P79-0006
会社名	ユシロ化学工業株式会社
住所	〒146-8510 東京都大田区千鳥2-34-16
担当部門	情報管理部
電話番号	0467-75-0175
FAX番号	0467-75-0157
推奨用途及び使用上の制限	業務用・床用艶出し剤

2. 危険有害性の要約
GHS分類

分類基準に該当しない

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別
一般名
官報公示整理番号

(化審法、安衛法)

混合物
V. リターンズ
各成分とも登録済み

労働安全衛生法
化学物質管理促進法
(PRTR法)
毒劇物取締法

該当しない

該当しない

該当しない

4. 応急措置

吸入した場合

新鮮な空気のある場所に移し、身体を毛布等で覆い、保温して安静に保ち、異常があれば医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

触れた部分を水またはぬるま湯でよく洗い流す。外観に変化があるか、痛みが続く場合は、医師の診断を受ける。

眼に入った場合

直ちに清浄な流水で15分以上洗眼した後、眼科医の手当てを受ける。

飲み込んだ場合

直ちに口をすすぎ、コップ1~2杯の水または牛乳を飲ませた後、無理に吐かせないで、速やかに医師の診察を受ける。意識の無い場合は、口から何かを与えたり、無理に吐き出させたりせずに速やかに医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法

火元への供給源を絶ち、水や炭酸ガスまたは粉末消火器を使用して風上から消火する。

消火剤

水、炭酸ガス、泡、粉末消火剤が有効である。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

MSDS V. リターンズ

大量の場合		漏出した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止し、付近の着火源となるものを速やかに取り除く。盛土等で囲って流出を防ぎ、できるだけ多くバケツ、ポンプ等で回収する。回収したものは、化学品廃棄容器に入れる。作業の際には必ず保護具を着用する。
少量の場合		土砂、おがくず、ウエス等に吸収させて化学品廃棄容器に回収する。作業の際には必ず保護具を着用する。
7. 取扱い及び保管上の注意		
取扱い		眼や皮膚に触れないように注意し、取り扱う際には保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。 ミスト又は蒸気を吸入すると気分が悪くなることがある。取扱いは通気の良いところで行い、呼吸用保護具を使用する等してミスト又は蒸気を吸入しないようにする。 取り扱う際には火炎、火花、高温体あるいは強酸化剤との接触、接近を避ける。
保管		密閉した容器に入れ、5°C-40°Cの直射日光、降雨の当たらない場所に、火気、熱源より遠ざけて保管する。 酸化性物質、有機過酸化物など同一場所に保管してはならない。
8. 暴露防止及び保護措置		
管理濃度		設定されていない。
設備対策		全体換気又は局所排気装置を設置・使用する。取り扱い場所の近くに安全シャワー、手洗いの設備を設けその位置を明示する。
保護具		状況に応じて下記保護具を使用する。
呼吸用保護具		飛沫を生じる場合は保護マスクを着用する。
保護眼鏡		飛沫を生じる場合はゴーグル型保護眼鏡又は防災面を着用する。
保護手袋		ゴム製またはプラスチック製保護手袋を着用する。
保護衣服		長袖作業衣を着用する。濡れた衣類は直ちに脱ぎ、完全に洗浄してから再使用する。
その他		スリッパ防止効果の高い安全靴を着用する。
9. 物理的及び化学的性質		
物理的状态	形状 色 臭い pH	液体(懸濁液) 乳白色 弱いアンモニア臭 8
引火点		引火せず
比重(密度)		1.05g/cm ³ , 15°C
溶解性		水に任意の割合で分散
粘度		5mPa·s, 20°C
不揮発分		25.1%
10. 安定性及び反応性		
安定性		通常の取り扱い条件においては安定
危険有害反応可能性		通常の取り扱い条件においては安定

MSDS V. リターンズ

避けるべき条件
 混触危険物質
 危険有害な分解生成物

7項を参照
 強酸化剤との接触は避ける
 燃焼の際は、一酸化炭素、二酸化炭素などが生成される可能性がある

11. 有害性情報

急性毒性	経口	分類結果は急性毒性(経口)-区分外となるが、分類できない成分が含まれるため急性毒性(経口)-分類できないとした。
	経皮	分類結果は急性毒性(経皮)-区分外となるが、分類できない成分が含まれるため急性毒性(経皮)-分類できないとした。
	吸入	分類結果は急性毒性(吸入:ミスト)-区分外となるが、分類できない成分が含まれるため急性毒性(吸入:ミスト)-分類できないとした。
皮膚腐食性/刺激性		分類結果は皮膚腐食性/刺激性-区分外となるが、分類できない成分が含まれるため皮膚腐食性/刺激性-分類できないとした。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性		分類結果は眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性-区分外となるが、分類できない成分が含まれるため眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性-分類できないとした。
呼吸器感作性又は皮膚感作性		分類できない
生殖細胞変異原性		データなし
発がん性		データなし
生殖毒性		データなし
特定標的臓器毒性(単回暴露)		分類結果は特定標的臓器毒性(単回暴露)-区分外となるが、分類できない成分が含まれるため特定標的臓器毒性(単回暴露)-分類できないとした。
特定標的臓器毒性(反復暴露)		データなし
吸引性呼吸器有害性		データなし

12. 環境影響情報

	水生環境急性有害性	分類結果は水生環境急性有害性-区分外となるが、分類できない成分が含まれるため水生環境急性有害性-分類できないとした。
	水生環境慢性有害性	データなし
生態毒性		データなし
残留性		データなし
分解性		データなし
生体蓄積性		データなし
土壤中の移動性		データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物、廃容器は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い適正に処理する。
 残余廃棄物は事業者が自ら処理するか、又は都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理をする。
 廃容器に圧力をかけると破裂することがある。廃容器は溶接、加工、穴あけ、又は切断を行うと、爆発を伴って残留物が飛散することがあるので注意する。

14. 輸送上の注意

MSDS V. リターンズ

容器に漏れあるいはその恐れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷の無いよう積み込み荷崩れの防止を確実に行う。取り扱い及び保管上の注意事項の記載による他、当該法規に従って貯蔵、取り扱い、荷造り、包装、運送を行うこと。

陸上輸送
海上輸送

消防法 非危険物
船舶安全法 非危険物 個別運送及びバラ積み
運送において

航空輸送
国連分類
国連番号

航空法 非危険物
国連の基準で評価して危険物に該当しない
国連の基準で評価して危険物に該当しない

15. 適用法令

労働安全衛生法
PRTR法
毒劇物取締法
消防法
船舶安全法
水質汚濁防止法
廃棄物の処理および清掃に
関する法律
下水道法

該当しない
該当しない
該当しない
危険物に該当しない
該当しない
排出基準規制
産業廃棄物規制(拡散・流出の禁止)

排出基準規制

16. その他の情報

参考文献

- 1) JIS Z 7250²⁰⁰⁵
- 2) 製品安全データシートの作成指針(改訂2版)
社団法人 日本化学工業協会(平成20年10月)
- 3) 許容濃度の勧告(2009)日本産業衛生学会 産
業衛生学雑誌
- 4) Thresholds limit values for chemical
substances and physical agents and
biological exposure indices, ACGIH(2009)

この情報は新しい知見に基づき改正されることがあります。記載情報は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理・化学的性質、危険・有害性に関しては、いかなる保証をなすものではありません。すべての化学品には未知の有害性があるため取扱いには細心の注意が必要です。また、注意事項は通常の実施を対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

学校環境衛生の基準(平成21年3月31日)による以下の物質は使用していません。

・ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物
(ホルムアルデヒド, パラジクロロベンゼン, トルエン, キシレン, エチルベンゼン,
スチレン)

室内濃度に関する指針値(2002年1月22日)による以下の物質は使用していません。

・厚生労働省;個別物質の室内濃度指針値が示された13物質
(ホルムアルデヒド, トルエン, キシレン, パラジクロロベンゼン, エチルベンゼン,
スチレン, クロルピリホス, フタル酸ジ-n-ブチル, テトラデカン,
フタル酸ジ-2-エチルヘキシル, ダイアジノン, アセトアルデヒド, フェノブカルブ)

記載内容の問い合わせ先

住所 〒253-0193 神奈川県高座郡寒川町田端1580番地
ユシロ化学工業株式会社

担当部門 情報管理部
電話番号 0467-75-0175
FAX番号 0467-75-0157
メールアドレス GHS-info@yushiro.co.jp
緊急連絡先 0467-75-0175